

第1回臨時会

第1回定例会

## 平成十五年度一般・特別会計決算を認定 平成十七年度当初予算可決 助役に大平和久氏、山本克也氏 収入役に渡邊眞一郎氏を選任



～直木町～

## 今年もできました!“自慢の新茶”

〔第一回臨時会〕

平成十七年第一回臨時会は、一月二十四日に開かれました。

この臨時会では、平成十五年度一般会計、各特別会計の決算議案九件を認定しました。

また合併後の新市のまちづくりに関する諸課題について、調査検討を行うため「新市まちづくり調査特別委員会」を設置しました。

〔第一回定例会〕

平成十七年第一回定例会は、会期を七日間延長し、二月十五日から三月二十九日までの四十三日間にわたって開かれました。

この定例会では、平成十七年度一般会計、各特別会計および企業会計予算など議案七十七件をいずれも原案どおり可決ならびに同意しました。

また「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する意見書、「容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書」、「介護保険制度における認知症高齢者施策の充実に関する意見書」の三件の意見書を可決しました。

なお五町の平成十六年度の決算関係議案三十一件は、閉会中に五町の決算審査特別委員会において審査します。

### 可決・同意された主な議案の要旨

- ▼鹿児島市電車乗車料条例及び鹿児島市乗合自動車乗車料条例一部改正の件
- ・電車および乗合自動車にICカード乗車券システムを導入することに伴い新旧乗車券の引換え等に関する規定の整備を行うとともに、乗合自動車の全線定期乗車券を新たに設け、利用客へのサービス向上と利用客の増加を図るもの
- ▼平成十六年度鹿児島市一般会計補正予算（第四号）

◎主な内容

- ・敬老特別乗車証等のICカード化に要する経費
- ・雨水貯留施設整備事業費
- ▼鹿児島市国民健康保険税条例一部改正の件
- ・国民健康保険税の介護納付金課税額に係る税率および課税額から減額する額を改めるもの
- ▼鹿児島市食品衛生法施行条例一部改正の件
- ・食品のより一層の安全性の確保を図るため、飲食店等の営業者が公衆衛生上講ずべき措置の基準を改めるもの
- ▼鹿児島市海づり公園条例一部改正の件
- ・桜島横山町に海づり公園を設置し、その使用料を定めるとともに、既存の海づり公園の名称を改め、あわせて関係条例の整理をするもの
- ▼鹿児島市中央卸売市場業務条例一部改正の件
- ・卸売市場法の一部改正に伴い、中央卸売市場における取引規制の緩和、適正な品質管理の推進等を図るため、卸売の相手方の制限、物品の品質管理の方法等に関する規定の整備を行い、あわせて関係条例の整備をするもの
- ▼鹿児島市吉田地区コミュニティセンター条例一部改正の件
- ・宮之浦町に宮校区コミュニティセンターを設置するもの
- ▼特別職の職員の給与に関する条例一部改正の件
- ・特別職の職員の退職手当を任期終了ごとに支給することとするため、関係条文の整備をするもの
- ▼鹿児島市名誉市民の称号を贈る件
- ・赤崎義則氏
- ▼鹿児島市市名市民の称号を贈る件
- ・大平和久氏
- ・山本克也氏
- ▼助役の選任について同意を求める件（二件）
- ・渡邊眞一郎氏
- ▼収入役の選任について同意を求める件
- ・大迫守弘氏
- ▼監査委員の選任について同意を求める件
- ・窪田 修氏
- ▼教育委員会委員の任命について同意を求める件
- ・有満廣海氏
- ▼固定資産評価員の選任について同意を求める件

### 新年度予算の概要

- ①安心して健やかに暮らせるまち  
〔安心健康都市〕
  - ・消防拠点整備事業
  - ・安心安全まちづくり事業
  - ・旧5町高齢者バスカード交付事業
  - ・育児支援家庭訪問事業
- ②豊かな心と個性を育むまち  
〔個性創造都市〕
  - ・ふるさと先生招へい事業
  - ・鹿児島市玉龍中高一貫教育校開設事業
  - ・校区公民館整備事業
  - ・わがまち自慢づくり支援事業
- ③人と自然にやさしい快適なまち  
〔快適環境都市〕
  - ・環境未来館（仮称）整備事業
  - ・学校版環境ISO創設事業
  - ・既存集落現況調査事業
- ④機能的で多彩な交流が広がるまち  
〔交流拠点都市〕
  - ・谷山地区鉄道高架化事業
  - ・みどり豊かな農山村ふれあい事業
  - ・市政情報配信システム構築事業
- ⑤にぎわいと活力あふれるまち  
〔産業活力都市〕
  - ・観光未来戦略策定事業
  - ・カゴシマシティービュー新ルート運行事業
  - ・桜島野外夢広場（仮称）整備事業



# 代表から 質疑

会では8つの  
代表質疑が  
行われました。  
その中から一部を  
紹介します。

## 自由民主党 日高あきら議員

### 市長の政治姿勢

**問** 市長としては六十万市民に対して困難な時代を迎えていることも説明し、理解を得る中で市政運営が不可欠ではないかと思うが、見解は。

**答** 本市は三位一体改革の影響や少子高齢社会の進行による社会保障関係給付費の増大など財政状況がますます厳しくなることが予想される。

私は市民と行政との適切な役割分担のもと、市民も「自分たちのまちは自分たちで創る」という意識を持ち、自発的な活動を繰り返し、まちづくりを積極的に参画していただくことが不可欠であると考えている。

**問** 今回の企画部および市民局に関する新規事業の中でパートナーシップの実現を図った事業の概要は。

**答** 企画部関係では「新しいかごしま市を考える女性会議」を設置することとした。学識経験者や公募で選ばれた十人程度の女性が市政について議論し市長に提言するもので、年四回ほどの会議開催を予定している。

市民局関係では「市長とふれあいトーク」として、市長が地域や市民活動の場などに出向き

市政について市民と直接懇談を行い、意見等を市政推進の参考にする。

また公共施設等に封筒と便せんをセットにした「わたしの提言」を設置し、気軽に市政に対する意見等を寄せてもらうこととした。このほか、「安心安全パートナーシップ事業」として、地域住民、関係団体、行政がパートナーシップのもと連携する中で、安心で安全なまちづくりを推進することとした。

### 新市道路計画

**問** 本市が速やかに一体化するために必要な道路整備の今後の取り組みは。

**答** 整備に当たっては現在着手している路線の早期整備を図ることが肝要である。平成十七年度には新たな整備計画を策定し、幹線道路整備事業等によりさらに効率的かつ計画的整備に取り組みたい。

### 敬老特別乗車証 （敬老パス）

**問** 敬老バス制度の見直しに對する見解は。また利用者負担および低所得者免除の根拠は。

**答** 同制度は発足から三十七年が経過し、高齢化の進展によ

る財政負担増や合併による市域拡大など、制度を取り巻く環境が大きく変化してきたことを展望する中で時代の趨勢に合わせた見直しをすることも必要であると考える。

利用者負担は交通事業者の理解と協力を得て、正規運賃の三分の一を自己負担とすることとした。低所得者の免除額五千元は自己負担額や介護保険料の基準額に対する低所得者の割合、他都市の減免状況も参考にした。

### 教育行政 （防犯システム）

**問** 大阪府寝屋川市の小学校で惨事が発生したが、市立学校の防犯システムの設置状況は。

**答** 旧鹿兒島市では幼稚園および小学校の教室に非常押しボタンを、旧松元町では幼稚園および小・中学校の教室等にカード式送信機を設置している。未設置校については緊急性があることから早急に整備に努めたい。

### 社会民主党 森山きよみ議員

### 市長の政治姿勢

**問** 小泉内閣は外交では自衛隊のイラクへの派兵に象徴される米国追随、内政では国民健康保険料等の値上げに見られる弱者切り捨ての政策を強行しているが、市長の見解は。

**答** 国民負担の増加につながるような制度改正が行われているが、このことで生活弱者の切り捨てにならないよう努めている。また外交ではわが国は平和主義を貫く中で、世界の平和と繁栄に積極的な役割を果たしていかなければならない。

**問** 非核三原則や武器輸出三原則の見直しの動向がある中、本

市の平和都市宣言を一步進めて非核平和都市宣言や条例をつくる考えはないか。

**答** 本年は宣言十五周年および戦後六十周年という節目に当たることから事業をより充実し、宣言に基づき、さらに市民の平和を尊ぶ心を育むよう努めたい。

### 敬老パス制度について

**問** 敬老パス制度の一部見直し提案されているが、この見直しは今後の高齢者福祉施策の後退の糸口になるのではないかと市民の不安の声がある。あらためて市長の決意を。

**答** 同制度は将来にわたって堅持し、存続すべきであると考える。今後とも高齢化の進展や福祉ニーズの多様化に対応した施策の推進に努めたい。

### 合併後の本市農政の基本的考え方

**問** 旧五町では特徴のある農業が行われ、また合併により農家戸数と農地面積なども大幅に増えたことから本市農政も大きく変わると考える。今後の農政の基本的考え方は。

**答** 本市ではこれまで都市型農業の振興や環境保全型農業を推進してきた。合併後の農政については、これまでの農業振興を基本に旧五町が培ってきた桜島ダイコン、茶等特色ある農業を加え、さらに充実・発展させるとともに地産地消を推進することも大切であると考える。

### 景観緑三法の施行を受けて

**問** 景観緑三法成立の背景と法施行を受けての本市の対応は。

**答** 同三法成立の背景は、景観に関する国民の関心の高まりを受けて良好な景観形成や保全を図るためのものである。本市としては法施行を受けて、本市の持つ自然や歴史等を生かした魅力ある景観の創出に向け、行政、事業者および住民が一体となった取り組みによる景観計画を策定したいと考えている。

### 地球温暖化防止対策

**問** 本年二月に人類が直面する脅威である地球温暖化を防ぐための京都議定書が発効されたことを受けて、本市でも全市民的な温室効果ガスの削減目標を設定する内容を含めた実行計画を策定すべきと考えるが、どうか。

**答** 国において京都議定書目標達成計画が策定されることや、県も同様な計画を策定することから、本市としてもそれらの動向を踏まえながら本市計画の策定に向けて検討したいと考えている。

### 公明党 中尾まさ子議員

### 市長の政治姿勢

**問** 市民が主役の鹿兒島市づくりへの抱負を示せ。

**答** 市民の皆様とのパートナーシップを大切に、市民が主役の鹿兒島市づくりを全力を傾注していきたい。

**問** 平成十七年度予算編成に当たっての留意点・旧五町への配慮・予算配分の特徴および今後の財政運営について示せ。

**答** 事業の厳しい選択や徹底した節減合理化で、財源の重点的かつ効率的配分に努めた。旧五町へは新生鹿兒島市としての一

体化を図るため、可能な限りの予算を計上した。特徴は施設の効果的な活用や各種ソフト面の施策の充実強化を図る。今後も歳入の確保に努める一方、事務事業の見直し、定員の適正管理や事業の厳しい峻別を行い、市債の活用には交付税措置のある良質な起債に限定するなど健全財政の堅持に努めたい。

### 特殊勤務手当の改廃

**問** 前回の見直しからの取り組みと、県では平成十七年四月から十一手当を廃止し、一手当を月額から日額へ見直すのが、本市もさらに見直す考えは。

**答** これまで四、五年をめどに改正してきており、県や他都市の見直し状況等の情報収集を行っている。今後も手当てにそぐわないものは改善を図っていく。

### 退職時特別昇給制度

**問** わが会派は退職時特別昇給制度の廃止を求めてきており、国・県はすでに制度を廃止した。経済情勢は厳しく、税収の伸びも期待できない中、本市職員の同制度は廃止すべきでは。

**答** 同制度は経過措置を設け、本年三月一日から廃止した。

### 行政評価システム

**問** 外部評価導入に対する課題と今後の取り組みは。

**答** 外部評価については評価対象の範囲や評価委員の選任等の課題があるが、行政評価の客観性および透明性をこれまで以上に高めるために必要である。平成十七年度に先進地の事例

調査を行うとともに、庁内に検討委員会を設置し、十八年度の外部評価導入に向けて検討する。

### 外郭団体への再就職（天下り）

**問** 本市でも外郭団体への天下り習慣を国や県等にならって見直すべきでは。

**答** 本市は外郭団体等の要請に基づいて職員OBを推薦している。

### 緑の街並みづくり推進事業

**問** 緑の街並みづくり推進事業の目的と対象施設を示せ。

**答** 同事業は屋上緑化を進めるため、本市の市街化区域内にある主要な公共施設について可能性調査を行う。対象施設として本庁、谷山支所、伊敷支所、福祉施設など約百二十施設を予定している。

### 市政クラブ

### 政田けいじ議員

### 「男性会議」の設置について

**問** 「新しいかごしま市を考える女性会議」で男性の意見はどのように反映させるか。また「男性会議」を設置する考えは。

**答** 同会議は市の審議会などへの女性の参画率がまだ低い状況にあり、女性ならではの視点での市政に対する意見を多く聞きたいということから設置した。「男性会議」については今後の



研究課題とした。
市長の政治姿勢について
新市長の決意と取り組み

新市の魅力をどのように
創出するのか。

特に観光面には限らない
可能性を感じており、緑豊かな

島を活用など新生鹿児島市のオ
リジナリティを最大限に活用し

「男女共同参画社会」
づくりについて

「ジェンダー・フリー」
の定義は。また本市で使用す

本市では「性別にかかわ
りなく個性と能力を十分に発揮

市民クラブ
泉 広明議員

海外観光誘致宣伝活動への
取り組みについて

香港、韓国、台湾および
団体客へのビザ発給対象地域が

九州の観光都市や県、観
光関係団体等と一体となった共

おいて「地方公共団体において、
差別をなくす」という意味で定義

災害時の動物の保護
対策について

本市で災害が起きた時の
ペット等の保護の検討と対策は。

本年一月、県の主催で本
市、県獣医師会などが出席し、

中越震災に対する関係機関等の
対応状況等について協議をした。

学校敷地内禁煙について
なぜ分煙ではいけないの

被保護者への
自立支援対策

生活保護の被保護者の自
立支援策として平成十七年度

専門の就労支援員を雇用
し、職安・企業への同行訪問、

かごしま温泉
活性化事業について

かごしま温泉活用懇話会
報告書に「市内の温泉は飲泉可

か、見解は。
学校の受動喫煙を防止し、

平川動物公園の
魅力向上について

魅力向上のための今後の
取り組みは。

放し飼いの展示を今後
発展させながら「生展示」や

市民相談コールセンター
について

札幌市では市役所まで行
かなくても電話で相談できるコ

日本共産党
竹原よし子議員

「税制の見直し」で
市民への負担増は

六十五歳以上の一人暮ら
し高齢者で年収が公的年金百八

他都市の状況を調査しな
がら、関係部局と連携し、導入

自由民主党新国会
西川かずひろ議員

若年者の就職支援
について

若年者就職サポート事業
の成果と課題は。

同事業は特に厳しい状況
にある若年者の雇用改善を図る

若年者の就職決定率は前年同
月を上回っており、本市の取り

「婦人相談室」のあり方と
今後の方向性

婦人相談室での相談件数
および内容は。相談は嘱託職員

平成の会
竹之下たかはる議員

対象区域の人口や利用状
況、関連施設との役割分担など

窓口サービスのあり方は。
窓口サービスの基本は市民

窓口サービスの基本は市民
の立場に立つて公平かつ公正

窓口サービスのあり方は。
窓口サービスの基本は市民

財政について

大きく変動する財政環境
に対応するため、本市独自の

地域公民館の新設を

地域別にみると公民館建
設に偏りがある。明和・武岡地

市立病院事業
患者満足度向上策を

市立病院の患者へのサー
ビスとその満足度を高めるため

中の収支見直しを立てている。
また長期的には合併に伴う新市

ごみ問題について

新北部清掃工場の稼働平
成十九年四月予定によりごみ

ごみ問題について

ごみの資源化はハードの
面からは新工場の稼働により大

ごみ問題について

職員人材育成と意識改革

創意と工夫による主体的
な行政運営を進めるには市職員

平成の会
竹之下たかはる議員

職員には市民ニーズを的
確にとらえ、地域課題を解決す









### JR谷山駅を中心とした 連続立体交差事業

**問** 谷山地区鉄道高架化事業が国の連続立体交差事業として中核市としては全国で初めて補助採択されたが、事業の内容と今後のスケジュールは。

**答** 同事業はJR指宿枕崎線の市道小松原山田線付近から慈眼寺駅付近までの約二・七キロメートルを高架化し、交通の円滑化と鉄道で分断されている地域の一体化を図るもので、事業費は約百五十億円を見込んでいます。

この事業により、除却する踏切部十五カ所のほか新たに七カ所、計二十二カ所の道路整備を計画している。

現在関係機関と都市計画決定に係る協議を行っており、平成十七年度は都市計画素案についての住民説明会を十月までに開催し、法に基づく手続きを進め、できるだけ早い時期に決定を行いたい。

### 桜島一周道路の 整備促進

**問** 国道二二四号と県道桜島港黒神線からなる桜島一周道路に対する認識と整備促進に向けた今後の取り組みは。

**答** 桜島の国道・県道は広域交通はもとより地域住民の生活道路や桜島の爆発時における避難道路として重要な役割を担っており、また溶岩原等の観光資源にも恵まれている桜島の産業基盤等の骨格をなす道路と考えられている。

現在、国・県により、国道二二四号の古里地区と県道桜島港黒神線の浦之前工区において拡幅改良等が進められている。残りの区間についても桜島火山対策協議会等を通じて国・県に対

し、その整備促進を要望していきたい。

### 雨水貯留施設 整備事業

**問** 平成十七年度予算に玉里中央公園等に雨水地下貯留施設を整備する予算が計上されているが、これまでの貯留施設整備の状況と玉里中央公園の施設整備による効果は。

**答** 総合治水対策の一環として公園や学校の校庭等を利用した表面貯留施設を十五年度末現在で九十五カ所、二万八千六百立方メートル整備してきた。

今回は公園等を立体的に活用し、雨水を一時貯留できる地下貯留施設を玉里中央公園と田上公園に整備する。

玉里中央公園については、山崎川の浸水被害を受けて、公園のグラウンドの地下に約一万立方メートルの貯留施設を設置する。完成後は降雨のピーク時に流出量が抑制され、浸水被害が軽減されるよう努めたい。

### 学校教育について

**問** 国の学力向上対策予算が前年度比四十四億円増となった背景は。また本市の児童生徒の学力の現状をどのようにとらえているか。

**答** 昨年の国際学力調査結果で、特に読解力の低下や学ぶ意欲・学習習慣に課題があることなどが指摘されたことを受けて、指導内容・方法をさらに工夫



改善する必要があることなどが背景として考えられる。

本市の児童生徒の学力の現状については学校訪問・校内研究会等での授業参観や研究協議、研究協力校での取り組みなどを通して、自ら学び、自主的に判断、行動し、よりよく問題を解決する「確かな学力」の育成が図られているものと考えている。

### 医療事故防止への 取り組み

**問** 市立病院の医療事故防止への取り組みは。

**答** 職員全員が教訓を共有するために各職場から提出された

### 委員会から

#### 桜島野外夢広場(仮称)整備事業

**問** 桜島野外夢広場(仮称)整備事業の概要は。

**答** 同事業は昨年八月に開催された桜島オールナイトコンサート会場になった桜島赤水の溶岩採石場跡地に、本年八月二十一日に記念モニュメントが設置されることから、これに合わせて

モニュメント広場や駐車場および道路の整備を行うものである。**問** 同事業については、委員会での審査を通して①県からの要請を受けて、関係課の十分な連携がなされないまま拙速に予算編成が行われたこと②跡地全体の計画がない中で整備されていること③自然公園法との関係があること④同跡地活用検討連絡会が議案提案後に開催されていることなどが明らかになったがこれらを踏まえて、同事業に関する市長の見解は。

**答** コンサート会場跡地に記念

インシデント(ヒヤリ・ハットした事例)・アクシデント報告書を毎月専門部会で分析し、各職場での医療事故防止の啓発や研修に活用している。

また患者が安心して安全な医療を受けられる環境を整え良質な医療を提供するために医療安全管理指針および各部門ごとの医療安全管理マニュアルを作成しているが、それらについても必要の都度改善を加え、見直しを図っている。

#### 芸術家派遣 プロジェクト事業

**問** 鹿児島市春の新人賞三十回を記念して実施した芸術家派遣プロジェクト事業

モニュメントを設置したいとの声が県の内外からあり、その声を受けて県から協力要請があったことなどを踏まえ、この機を逃さずモニュメント設置に合わせ広場を整備することは桜島ひいては本市を国の内外に情報発信する素晴らしい機会になると考え、予算を計上した。

**答** 同事業は、以上のような質疑経緯等を踏まえる中で委員会としては全会一致で付帯決議を付しました。

付帯決議、桜島野外夢広場(仮称)整備事業七千二万円については、委員会の質疑等を踏まえ、自然公園法の関係、県の動きなどを見極めながら、その執行について各方面にわたり十分に配慮された。

**問** 敬老パスとすこやか入浴券の制度見直し

**答** 敬老パスの新制度の概要は、新制度は交通事業者が導入するICカードシステムを利用するもので、交付対象者は七十歳以上の市民で、適用区間は全市域とし、市電・バスに加え桜

島フェリーにも適用する。利用者負担は正規運賃の三分の一とし、低所得者対策として介護保険料の第一段階およびそれに準ずる者は市電・バスを利用する場合に年額五千円を限度に自己負担を免除する。

遣プロジェクト事業の実施状況と派遣された芸術家や参加した児童生徒の感想は。また同事業の今後の取り組みは。

**答** 平成十六年度に小・中学校九校で実施したが、出演した芸術家の方々からは「地域の子どもたちの前で活動を披露できよかった」、子どもたちからは「日頃あまり触れることのない生の芸術を体験でき大変楽しかった」などの感想をいただいた。

同事業は本市で幅広い文化芸術活動が行われていることを市民に周知することにもつながっていることから、今後も芸術家団体や学校等とも連携を深めながら、引き続き実施していく。

**問** すこやか入浴事業の新制度の概要は。

**答** 交付対象者は七十歳以上の市民で、五十八浴場で利用でき、利用者負担は入浴回数券相当額の三分の一となる。昨年度からすこやか入浴券を敬老パスと一体化したが、今回の見直しによりICカード化される。

**問** ICカードシステムのソフト開発の契約が当初計画どおりできなくなり、敬老パスの新制度の実施時期が現時点で示せなくなっているが、旧五町の七十歳以上の市民を対象とした高齢者バスカード交付事業はどのように対応するのか。

**答** 同事業は敬老パスの新制度適用までの間実施するものであることから、そのことを踏まえ検討を行う必要があると考えている。

島フェリーにも適用する。利用者負担は正規運賃の三分の一とし、低所得者対策として介護保険料の第一段階およびそれに準ずる者は市電・バスを利用する場合に年額五千円を限度に自己負担を免除する。

### 可決された意見書の要旨

- 諸施策を実現する新たな「食料・農業・農村基本計画」の策定を  
新たな「食料・農業・農村基本計画」の策定に関し、諸施策の実現がなされるよう強く要請するため、「『食料・農業・農村基本計画』見直しに関する意見書」を提出します。  
：提出先 内閣総理大臣、総務大臣、農林水産大臣
- 容器包装リサイクル法の見直しを  
拡大生産者責任の観点から製造事業者等に回収を義務付けるなど、市町村と事業者の費用負担および役割分担の適正化や容器包装廃棄物の発生抑制が図られるような容器包装リサイクル法の見直しが行われるよう強く要請するため、「容器包装リサイクル法の見直しを求める意見書」を提出します。  
：提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、環境大臣、経済産業大臣、財務大臣、農林水産大臣、総務大臣
- 介護保険制度における認知症高齢者施策の充実を  
認知症ケアを推進するため、認知症の特性に応じたサービス提供を可能とする体系の確立など認知症高齢者施策の充実が図られるよう強く要請するため、「介護保険制度における認知症高齢者施策の充実に関する意見書」を提出します。  
：提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、総務大臣

### 新市まちづくり調査特別委員会設置

合併後の新市のまちづくりに関する諸課題について、調査検討を行い、関係当局への意見反映をはかるため、1月24日に設置し、委員の選任を行いました。

委員は次のとおりです。(◎委員長 ○副委員長)  
◎小森こうふん ○井上 剛 池山泰正 竹ノ下 光 中尾まさ子 森山きよみ  
鶴岡勝利 泉 広明 長田徳太郎 下村祐毅 竹之下たかはる 平山たかし

### 5町の決算審査特別委員会設置

5町の平成16年度決算議案を審査するため、3月15日に設置し、委員の選任を行いました。

委員は次のとおりです。(◎委員長 ○副委員長)  
◎黒木すみかず ○日高あきら 脇田高徳 崎元ひろのり 山下ひとみ 豊平 純  
柿元一雄 ふくし山/フスケ 大園盛仁 幾村清徳 ふじた太一 片平孝市

### 市議会からのお知らせ ~海外行政視察の報告~

鹿児島市議会では「平成16年度中国観光ミッション団」に議員を派遣しました。この海外行政視察の概要は市議会事務局発行の「調査時報」(6月号(6月下旬発行予定))に掲載します。

#### 【閲覧できる場所】

市議会図書室、市政情報コーナー、市民プラザ、地域公民館、地域福祉館、市立図書館、サンエールかごしま、勤労青少年ホーム、勤労婦人センター、吉田福祉センター、県立図書館



議案等に対する各会派等の表決態度

○賛成 ×反対

Main table with columns for item name, party names (自由民主党, 社会民主党, 公明党, etc.), and results (認定, 可決, 同意, etc.).

Summary table showing party names, number of members, and names of members for each party.